

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】平成17年8月18日(2005.8.18)

【公開番号】特開2005-37726(P2005-37726A)
 【公開日】平成17年2月10日(2005.2.10)
 【年通号数】公開・登録公報2005-006
 【出願番号】特願2003-275077(P2003-275077)
 【国際特許分類第7版】

G 0 9 G 3/30
 G 0 9 G 3/20
 H 0 5 B 33/14

【F I】

G 0 9 G 3/30 J
 G 0 9 G 3/30 K
 G 0 9 G 3/20 6 1 2 F
 G 0 9 G 3/20 6 2 1 A
 G 0 9 G 3/20 6 2 1 F
 G 0 9 G 3/20 6 2 3 B
 G 0 9 G 3/20 6 2 4 B
 G 0 9 G 3/20 6 4 1 D
 H 0 5 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成17年4月1日(2005.4.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0143

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0143】

本実施形態に係る表示装置は、概略、図6に示した表示装置100Aと同等の構成を有する表示パネル、走査ドライバ、データドライバを備え、特に、データドライバ130Bは、図13に示すように、第1の実施形態に示したデータドライバ130A(図9参照)と同様に、図示を省略したシステムコントローラから供給されるシフトクロック信号SFCに基づいて、非反転クロック信号CKa及び反転クロック信号CKbを生成する反転ラッチ回路133Bと、該非反転クロック信号CKa及び反転クロック信号CKb並びにサンプリングスタート信号STRに基づいて、所定の信号周波数(クロック周波数)を有するシフト信号SR1、SR2、・・・を順次出力するシフトレジスタ回路131Bと、該シフト信号SR1、SR2、・・・の出力タイミングに基づいて、図示を省略した表示信号生成回路150Aから供給される表示データD0~D3を順次取り込み、所定の電流値を有する階調電流Ipixを生成して、各データラインDL1、DL2、・・・に供給する階調電流生成回路群132Bと、を備えて構成されている。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0195

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0195】

本実施形態に係る表示装置は、概略、図6に示した表示装置100Aと同等の構成を有

する表示パネル、走査ドライバ、データドライバを備え、特に、データドライバ 130E は、図22に示すように、上述した第4の実施形態に示したデータドライバ130D（図20参照）と同様の構成を有するシフトレジスタ回路131Eと、階調電流生成回路群132Eと、反転ラッチ回路133Eと、選択設定回路134Eと、を備えた構成を有している。ここで、反転ラッチ回路133E及び選択設定回路134Eは、上述した各実施形態と同等の構成及び機能を有しているので、その説明を省略する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 1 】

